

短編アニメーション作品『On Your Mark』の裏返し構造

—宮崎作品にみられる特徴—

The contrast structure in a short animation “On Your Mark”

— Characteristic of the Miyazaki’s works —

大喜多 紀明¹

¹京都民俗学会

Noriaki Ohgita¹

¹Bulletin of the Folklore Society of Kyoto

キーワード：宮崎駿，裏返し構造，『On Your Mark』

Key words：Hayao Miyazaki, Contrast structure, “On Your Mark”

抄録

宮崎作品に共通する表現上の特徴を検証することが、なぜ宮崎作品に人気があるかを解明するに資するとの考えに基づき、本稿では、宮崎駿の短編アニメーション作品『On Your Mark』を裏返し構造の観点から分析した。それによれば、当該作品は短編であるにもかかわらず、6対の対応を持つ裏返し構造からなることが見いだされた。これを、すでに裏返し構造の観点から議論されている他のいくつかの宮崎作品の場合と比較したところ、対応数に関しては同等程度であることがわかった。かかる結果がもたらされる理由に対し、本稿では、『On Your Mark』の個別的特徴に由来するとする仮説、および、宮崎の作品製作上の特徴に由来するとする仮説を提示した。

1. はじめに

宮崎駿がなんらかの形で製作に参加したアニメーション作品には人気があるものが多い。なぜ宮崎作品⁽¹⁾には人気があるのか、という点について、たとえば、叶⁽²⁾は、日本神話との関連を指摘し、人々に埋伏する心性との関わりから論じた。また、於茂田ら⁽³⁾は、作品中で宮崎が描いたヒーロー・ヒロイン像に関し、大学生を対象としてのアンケート調査を行うことにより論じた。

筆者は、宮崎作品に共通する表現上の特徴を検証することが、なぜ宮崎作品に人気があるかを解明するに資すると考え、現在まで、いくつかの宮崎作品の構造の分析を行ってきた。それによれば、『風の谷のナウシカ』⁽⁴⁾、『天空の城ラピュタ』⁽⁴⁾、『となりのトトロ』⁽⁵⁾、『千と千尋の神隠し』⁽⁶⁾、『崖の上のポニョ』⁽⁷⁾、『借りぐらしのアリエッティ』⁽⁸⁾において、裏返し構造からなるという点が共通する表現上の特徴と言えることが確認されている。ここで、上述の宮崎作品はいずれも、劇場公開用の長編アニメーション作品である。なお、

宮崎作品を裏返し構造との関連で論じた先行研究は、上述の一連の作品について論じた筆者による報告に限られており、上述以外の、たとえば、『ルパン三世カリオストロの城』、『魔女の宅急便』などの長編アニメーション作品や、上映時間が33分⁽⁹⁾である中編アニメーション作品『パンダコパンダ』、上映時間が6分48秒⁽¹⁰⁾である短編作品『On Your Mark』などについて、裏返し構造との関連から論じた先行研究はない。

裏返し構造とは、大林論文⁽¹¹⁾が、異郷訪問譚における構造上の「共通の特徴」⁽¹¹⁾と推認した構造である。ここで、大林論文は、裏返し構造が当てはまる範囲がはたして異郷訪問譚以外にも及ぶか否かという点、および、裏返し構造ではない形式による異郷訪問譚はどのような形式なのかという点を、今後検証すべき課題とした。つまり、異郷訪問譚の形式による物語に裏返し構造が見いだされる蓋然性が示されたに過ぎず、実際に裏返し構造がみとめられる範囲について明らかになった訳ではない。かかる範囲が明らかになっていない点

を踏まえ、異郷訪問譚の形式と裏返し構造との関連について論じないことを本稿の前提とする。

以上を踏まえ、現在まで裏返し構造の観点から論じられていなかった、宮崎の短編作品である『On Your Mark』の構造を本稿では検証することとする。そのうえで、宮崎のいくつかの長編作品と比較することにより抽出できる『On Your Mark』の特徴を提示することとする。そのうえで、宮崎作品における表現上の特徴とは何か、に関する新たな仮説を提示したい。

2. テキスト

『On Your Mark』は、CHAGE&ASKAの同名の楽曲のためのプロモーションビデオとして、宮崎駿が1995年5月に発表した、上映時間6分48秒の小さな作品である。当該作品は興行を主たる目的とした映画ではなく、一般的な知名度はあまりないと言える。

この作品を題材とした先行研究には砂澤論文⁽¹⁰⁾がある。砂澤論文は、当該作品が漫画版『風の谷のナウシカ』の連載終了後、『もののけ姫』が上映されるまでの期間に製作された点から、当該期間における宮崎の思想の変遷を理解するうえで「大きな意味を持つ作品」⁽¹⁰⁾と位置付け、当該作品を宮崎の思想の変遷の観点から論じた。なお、砂澤論文では、当該作品における、映像カットと絵コンテのコメントを対応させた図式と、この図式に基づくあらすじが述べられているのだが、本稿での分析の視座である裏返し構造との対応については行っていない。

また、『On Your Mark』には、似たような場面が繰り返され描かれるという特徴がある。たとえば、映像中には、二人の警官が、翼を持った少女を発見する場面があるのだが、この点につき、砂澤論文は以下のように述べた。

二人の警官が見つけた翼を持った少女。このシーンは三度繰り返される (No.22・28・76)。

上述の箇所以外でも、翼を持った少女を防疫研究所から救出した二人の警官が逃げる場面で、彼らが乗った装甲車が落下するのだが、この場面も二度描かれる。この場合、一度目においては、三人はそのまま落下してゆくのだが、二度目においては装甲車がジェット噴射をすることにより落下し

ない。砂澤論文は、こうした繰り返される箇所があることを言及しつつも、かかる箇所になどのような意味があるかについては言及していない。

以下、筆者による『On Your Mark』のあらすじを示す。なお、あらすじ中の数字および記号は筆者によるものである。

——あらすじ

(1) 映像は、地上を走る車から見える光景が映し出される場面からはじまる。この場面では、原子力発電所の廃墟を連想させる巨大な建物（これを「石棺」と呼ぶ）が遠方に映し出される。その後、場面が切り替わり、「石棺」が近影で映し出される。なお、この時点では、車や、乗車している人物（これを「移動者」と呼ぶ）は映し出されない。(1) (2) 続いて、「石棺」の方面から走行作業車が出現する場面となる。なお、この走行作業車に乗っている人物に関する描写はない。(2)

(3) 場面が切り替わり、警察のピンクの飛行艇が、「宗教団体」の建物に突撃し、ピンクの飛行艇のなかにいた警官隊が突入する。侵入した警官隊と「宗教団体」のメンバーとの銃撃戦の場面の後、「宗教団体」は制圧され、横たわる「宗教団体」のメンバーのたくさんの死体を警官隊が確認する。警官隊のなかの二人が、奥の部屋の隅に横たわる、翼を持った少女（以下、「少女」と呼ぶ）を発見する。(3) (4) 場面が切り替わり、オープンカーに乗った二人の警察官が、少女を空に放とうとする、少女は躊躇する様子を見せる。(4) (5) ここで再び、二人の警察官が翼を持つ少女を発見する場面に戻る。二人の警察官はこの少女を抱え、確保する。(5) (6) 二人の警察官は、そこに侵入してきた防護服を着た防疫研究所の特殊部隊に引き渡し、少女は特殊部隊により運ばれてゆく。(6) (7) ここで、二人の警察官が酒場で酒を飲む場面になる。一瞬、二人が少女を確保した場面が映り、再び、酒を飲む場面に一瞬戻る。(7) (8) その後、二人は、少女の救出の準備を開始する場面となり、二人は防護服をまとい、少女が隔離された防疫研究所に侵入する。二人は研究所の職員の防護服に何かを差し込み、彼らを動けないようにしたうえで、少女が隔離された場所へと走る。少女を救出した二人は、移動作業車に乗り込んで逃げる。ところが、白い飛行艇により追いかけられ、ついには、高架道路から移動作業車もろとも二人と少女は落

下することとなる。(8) (9) ここで場面は、二人がはじめて少女を発見する場面に戻る。(9) (10) 一瞬、少女が空に高く飛び立つ場面が描かれた後、(10) (11) 二人が少女を研究所から救出し、少女を抱えて走り逃げる場面になる。再び、二人は少女を連れて移動作業車に乗り込み逃げる。前回同様、白い飛行艇により追いかけられ、ついには高架道路から落下するのだが、今度は、移動作業車からジェット噴射をし、空を飛ぶことにより移動し、高層集合住宅に突っ込むこととなる。移動作業車を抜け出した二人は、少女を連れ、オープンカーに乗り地上へと移動する。(11) (12) ここで、二人は少女を空に放ち、少女は空高く飛んでゆく。空中から地上の様子が映され、映像が終了する。(11)

3. 裏返し構造

本稿1節では、長編アニメーション作品である『風の谷のナウシカ』、『天空の城ラピュタ』、『となりのトトロ』、『千と千尋の神隠し』、『崖の上のポニョ』、『借りぐらしのアリエッティ』における構造上の共通の特徴が裏返し構造であることを述べた。本節では、裏返し構造が持つ特徴について述べたい。

大林論文は、以下の①および②の特徴を備える構造を「裏返し構造」と呼んだ。

- ①物語の後半要素が前半要素の裏返しである。
- ②物語の後半要素の出現順序は、それぞれ対応する前半要素の逆の順序である。

本稿でも、上述の①および②の特徴を持つ構造を「裏返し構造」と呼ぶこととする。また、本稿では、上述の①の特徴のことを特徴①と、②の特徴のことを特徴②と呼ぶこととする。

以下、裏返し構造がみとめられる事例を示す。筆者の前稿⁽⁷⁾によれば、『崖の上のポニョ』⁽¹²⁾の全体的な構造の図式は以下の通りである。

<p><u>〔1〕変身</u></p> <p>クラゲから出る</p> <p>血を舐める</p> <p>半魚人になるポニョ</p> <p>厄介な存在</p> <p>↓</p>	<p>↔</p>	<p><u>〔7〕変身</u></p> <p>クラゲドームから出る</p> <p>キスをする</p> <p>人間になるポニョ</p> <p>あたりまえな存在</p> <p>↑</p>
--	----------	---

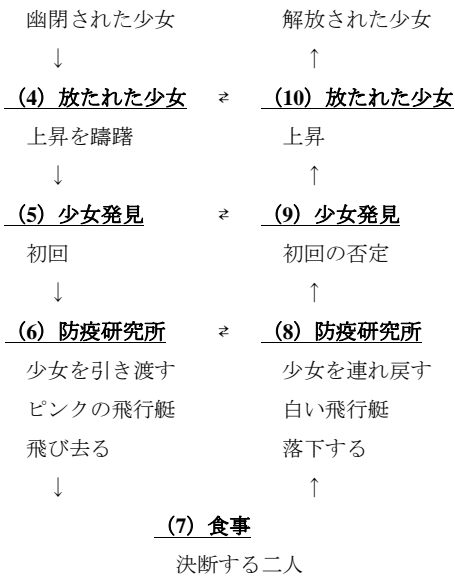
<p><u>〔2〕関係</u></p> <p>宗介とポニョの別離</p> <p>ポニョとの接触を拒むトキ</p> <p>↓</p> <p><u>〔3〕冒険</u></p> <p>荒天下・急速な移動</p> <p>生き生きしたポニョ</p> <p>同乗者としての宗介</p> <p>↓</p>	<p>↔</p>	<p><u>〔6〕関係</u></p> <p>宗介がポニョを受容</p> <p>ポニョと接触するトキ</p> <p>↑</p> <p><u>〔5〕冒険</u></p> <p>晴天下・緩慢な移動</p> <p>眠たいポニョ</p> <p>船長としての宗介</p> <p>↑</p>
<p><u>〔4〕委託</u></p> <p>宗介の変化</p>		

この場合、〔1〕と〔7〕、〔2〕と〔6〕、〔3〕と〔5〕がそれぞれ対応している。ここで、たとえば、後半要素である〔7〕は、対応する前半要素の裏返しの意味を持つ。同様、〔6〕は〔2〕の、〔5〕は〔3〕の裏返しの意味を持つ。この点は、上述の特徴①に当てはまると言える。また、前半の要素の配列順が〔1〕→〔2〕→〔3〕であるのに対し、対応する後半要素の配列順は逆転し〔5〕→〔6〕→〔7〕であるため、この点は、特徴②に当てはまると言える。以上より、かかる図式は特徴①と②双方が当てはまると言えるので裏返し構造とみなせる。なお、要素〔4〕については、対応する要素を持たず、「転回点」とみなせる。

4. 『On Your Mark』の構造

本節では、2節で示した『On Your Mark』のあらすじに関し、当該あらすじに付した数字・記号に基づき、図式化を試みることにする。

<p><u>〔1〕移動者</u></p> <p>描かれない</p> <p>近づく</p> <p>↓</p> <p><u>〔2〕車両による移動</u></p> <p>「石棺」から</p> <p>移動作業車</p> <p>移動者描かれない</p> <p>↓</p> <p><u>〔3〕建物への突入</u></p> <p>警察隊として</p> <p>飛行艇</p> <p>宗教施設へ</p>	<p>↔</p>	<p><u>〔13〕移動者</u></p> <p>描かれる</p> <p>遠ざかる</p> <p>↑</p> <p><u>〔12〕車両による移動</u></p> <p>「石棺」へ</p> <p>オープンカー</p> <p>移動者描かれる</p> <p>↑</p> <p><u>〔11〕建物への突入</u></p> <p>警察隊に追われることにより</p> <p>移動作業車</p> <p>集合住宅へ</p>
--	----------	---



ここで、上述の図式に基づき、かかる図式を構成するそれぞれの要素の関連について検討してみる。

(1) と (13) には、共に、「石棺」などの地上の光景が描かれている。(1) では、地上を走る車の視点から「石棺」が映し出されるのだが、この車に乗っているはずの「移動者」(つまり、移動する車両に乗る人物) については描かれていない。

対し、(13) でも地上を走る車の視点による「石棺」が映し出されるが、ここでは、車に乗る「移動者」が、二人の警官と少女であることが描かれている。つまり、(1) では「移動者」は「描かれない」のに対し、(13) では「描かれる」こととなる。また、

(1) では、「石棺」までの距離が遠い場所から近くへと場面が切り替わる(つまり「近づく」)のに対し、(13) では、次の場面は、「石棺」の近くの場面から、遙か上方の視点へと場面が切り替わる(つまり「遠ざかる」)。以上の点より、(1) と (13) の場面は対照的であると言える。

(2) と (12) には、共に車両による移動の様子が描かれている。(2) では、「移動作業車」が登場するのに対し、(12) では、「オープンカー」が登場する。ここで、「移動作業車」は非常に大きく、かつ、がっしりとした構造であり、業務に使用するものである。対し、「オープンカー」は小さく、かつ、洗練されており、レジャーに適したものであるため、「移動作業車」とは対照的であると言える。また、(2) では、「作業移動車」は「石棺」方面から出現するが、(12) の「オープンカー」は、

それとは対照的に、「石棺」方面へと移動する。さらに、(2) には「移動者」が登場しないが、(12) では、「移動者」として二人の警官と少女が描かれている。

(3) と (11) は、共に「建物への突入」にかかわる場面が描かれている。(3) では、主人公である二人の警察官が「警察隊として」、警察の「飛行艇」により、「宗教施設」の建物へと突入する。対し、(11) では、二人の警察官は「警察隊に追われることにより」、通常では空を飛ぶことができない「移動作業車」で、「集合住宅」の建物へと突入する。ここで、二人の警察官の突入の次第は、「警察隊として」と「警察隊に追われることにより」とが、空を飛び、突入用に作られた「飛行艇」と普通ならば空を飛ぶことがない「移動作業車」とが、日常的とは言い難い「宗教施設」と日常的な場所である「集合住宅」とが、それぞれ対照的であると言える。また、(3) では、突入により、「幽閉された少女」が発見されたのに対し、(11) では、突入により「解放された少女」が描かれている。ここでの「幽閉」と「解放」といった少女の様子は対照的なものであると言える。なお、(3) と (11) では、共に、「飛行艇」が登場するが、(3) での「飛行艇」の色がピンクであるのに対し、(11) での色は白である。ここでのピンクと白という色の違いにおいて、白とピンクを対照的な関係と一概にみなすことはできまいが、こうした色の違いは、(3) と (11) の場面を対照的に表現することを補強する効果があると考えられる。

(4) と (10) には、共に、「放たれた少女」が描かれている。双方は、それぞれの直前の場面との直接的なつながりがないため、双方とも、挿入された場面であると言える。かつ、双方とも、少女が空へと放たれるという点では一致している。だが、(4) での少女は、空への「上昇を躊躇」する様子を見せ、かつ、空へと高く昇って行く場面までは描いていないのに対し、(10) での少女の様子は、躊躇なく空へと「上昇」するものである。ここでの「上昇を躊躇」と「上昇」は対照的であると言える。

(5) と (9) についてである。双方は、「少女発見」が描かれた箇所である。この場面は(3) で一度描かれるのであるが、(4) で「放たれた少女」の場面が時系列とは関係なく挿入され、もう一度、(3) と連続する場面として(5) が出現する。つ

まり、(5)の「少女発見」の場面は、(3)と連続するものである。対し、(9)は、(5)から(8)で描いた出来事の結末(二人の警察官と少女の落下)とは異なる結末(二人の警察官と少女が落下しない)を得ることを目的とし、物語を再出発させる意味を持つ。つまり、(9)は、(5)によりもたらされた結末を否定するための起点とも言えるので、(9)は(5)の否定であると言える。

(6)では、防疫研究所の職員と思われる防護服の人たちが出現し、二人の警察官は、彼らに少女を引き渡す。対し、(8)では、二人の警察官が、防疫研究所に不法に侵入することにより、少女を奪還する。つまり(6)と(8)は、「少女を引き渡す」点と「少女を連れ戻す」点が対照的であると言える。また、(6)での、少女を引き取った防疫研究所職員は「ピンクの飛行艇」に乗り「飛び去る」のだが、(8)では、「白い飛行艇」が襲い掛かることにより、少女たちが「落下する」こととなる。ここでの色の差異は、(3)と(11)の場面の場合と同様、(6)と(8)を対照的に表現することを補強する効果があると言え、「飛び去る」と「落下する」ことは対照的であると言える。

物語は、(1)→(2)→(3)→(4)→(5)→(6)→(7)→(8)→(9)→(10)→(11)→(12)→(13)という順序で進行するのであるが、上述の検討より、(1)から(13)で示す要素の関係は以下の通りであると言える。

つまり、(1)と(13)、(2)と(12)、(3)と(11)、(4)と(10)、(5)と(9)、(6)と(8)がそれぞれ対応しており、それぞれの対応を見れば、後半要素が前半要素の裏返しの意味を持つと言える。かかる特徴は、3節で述べた特徴①に当てはまるものである。

また、物語の前半要素が、(1)→(2)→(3)→(4)→(5)→(6)と配列しているのに対し、後半要素は、(8)→(9)→(10)→(11)→(12)→(13)と配列しているので、後半要素の出現順序は、それぞれ対応する前半要素の逆の順序であると言える。かかる特徴は、3節の特徴②に当てはまるものである。

以上より、当該構造は、特徴①および特徴②を満たすので、裏返し構造である。また、当該裏返し構造は、合計6対の対応により構成されている。

なお、要素(7)については、対応を構築しない要素である。ここで、裏返し構造では、物語の前

半から後半に転じる際、対をなさない要素が配置される場合があり、従来、このような独立した要素を「転回点」と呼んでいる⁽¹¹⁾。したがって、(7)は、裏返し構造の転回点に相当する要素とみなせる。

5. 他の宮崎作品での裏返し構造との比較

4節の図式に基づけば、『On Your Mark』は、合計6対の対応により構成された裏返し構造からなることがわかった。本節では、まず、『On Your Mark』にみとめられる裏返し構造の特徴を、3節にて提示した『崖の上のポニョ』の裏返し構造にみとめられる特徴と比較することとする。そのうえで、同じく裏返し構造が見いだされている他の宮崎作品である『風の谷のナウシカ』、『天空の城ラピュタ』、『となりのトトロ』、『千と千尋の神隠し』、『借りぐらしのアリエッティ』との同様の比較を行うこととする。

まず、『崖の上のポニョ』の裏返し構造における対応は合計3対である。対し、『On Your Mark』の裏返し構造における対応は6対であるので、『崖の上のポニョ』と比した場合、倍の数の対応を持つことがわかる。他方、『崖の上のポニョ』の上映時間は101分であり、『On Your Mark』の上映時間は6分48秒であるので、『崖の上のポニョ』に比べ、『On Your Mark』は、はるかに短い作品であると言える。このことは、『On Your Mark』における、対応が出現する度合いが、『崖の上のポニョ』に比べはるかに大きいことを示している。

続いて、『風の谷のナウシカ』、『天空の城ラピュタ』、『となりのトトロ』、『千と千尋の神隠し』、『借りぐらしのアリエッティ』との比較である。以下、それぞれの作品における上映時間⁽¹³⁾と裏返し構造における対応の数を表として示す。当該表においては、転回点の有無を参考のため併記することとする。また、当該表には『崖の上のポニョ』および『On Your Mark』における上映時間・対応数・転回点の有無も示すこととする。

作品名	上映時間	対応数	転回点
『風の谷のナウシカ』	116分	6	なし
『天空の城ラピュタ』	124分	6	なし
『となりのトトロ』	86分	3	あり
『千と千尋の神隠し』	125分	5	なし
『借りぐらしのアリエッティ』	94分	5	あり

『崖の上のポニョ』	101分	3	あり
『On Your Mark』	6分48秒	6	あり

ここで、『On Your Mark』以外の作品は長編アニメーション作品とされており、実際に、上映時間が最も短い『となりのトトロ』でさえ86分である。対し、『On Your Mark』の上映時間は6分48秒であるため、他作品に比べ、はるかに短いと言える。また、『On Your Mark』以外の作品における対応数は3から6の範囲である。対し、『On Your Mark』の対応数は6であるため、『On Your Mark』以外の作品での対応数の範囲の枠内に含まれるものである。

以上の点より、『On Your Mark』は、上述した他の宮崎作品に比べ、はるかに短い時間枠内に対応が圧縮され収納されていると言え、かつ、かかる極めて圧縮された裏返し構造を持つという点が、『On Your Mark』に見いだされる構造上の特徴であると言える。こうした特徴が生じる理由に対し、本節では、以下の仮説1および仮説2を示すこととする。

まず、『On Your Mark』内に、裏返し構造を圧縮する効果をもたらす何らかの因子が埋伏しており、それにより、かかる裏返し構造の圧縮がもたらされたという可能性が考えられる。本稿ではこれを仮説1と呼ぶ。

続いて、『On Your Mark』の裏返し構造は確かに極めて圧縮されているものの、出現する対応数そのものについては、他作品と同等程度である。かかる対応数そのものに注目した場合、作品の長短とはかかわりなく、一つの作品を製作するにあたり、3から6対程度の対応を持つ裏返し構造を構築するという点が、宮崎における製作上の特徴であるとも言える。本稿ではこれを仮説2と呼ぶ。

ここで、仮説1について若干の考察を行う。当該作品にみとめられる顕著な特徴の一つは、本稿の2節で紹介した「繰り返される箇所」であると言え、この点は、砂澤論文が指摘するところでもある(本稿2節)。かかる指摘に引き続き、砂澤論文は以下のように述べている。

この物語の何が真実でなにが想像の世界なのかは判然としない。あるいは全てが夢なのかもしれない。

つまり、そもそも当該作品は「何が真実でなにが想像の世界なのか」の判別が付かないほど難解な作品なのである。

また、砂澤論文の別の箇所では次のようにも述べている。

歌詞は、今まで二人でやって来た〈僕〉と〈君〉が、これからも夢を目指して走り続けるために、再び位置につこう＝〈On Your Mark〉、今までいつも走り出すと必ず〈流行の風邪にやられ〉ていたが、それでも夢を諦めないでいよう・・・というような内容である。あえて内容をCHAGE & ASUKA〔原文ママ〕の二人に引きつけて考えるなら、〈流行の風邪〉というのは二人を取り巻いていた音楽シーンを指すものと捉えることもできる。

当該箇所において砂澤論文は原曲の歌詞を示したうえで、原曲の意味を、宮崎が敢えて逸脱・曲解し、当該曲を「〈世紀末の後〉の〈放射能があふれ、病気が蔓延した世界〉で〈言いたいことを体制から隠すために、隠語にして表現した曲〉」と位置付けたことも当該論文は述べている。つまり、原曲中の〈流行の風邪〉という言葉、宮崎は〈放射能汚染〉の隠語と位置付けたのである。さらに、この位置付けに従えば、二人の夢を阻んできたものは放射能汚染であり、かつ、翼を持つ少女は、現実の存在というよりも、むしろ、彼らがいつも叶えられなかった夢の象徴とみなすことができる、という砂澤の見解が述べられている。

つまり、当該作品が、「繰り返される箇所」が散見され、かつ、時系列的な矛盾をかかえるストーリーになっている理由は、そもそもの設定が、二人の夢に深く立脚したものであることによると言える。換言すれば、こうした、夢とも現実とも判別できないストーリーそのものが当該作品の特性の一つであるとも言える。

筆者としては、上述の特性が当該作品の構造に何らかの影響を与えたか、当該作品における「繰り返される箇所」が、構造を圧縮させる機能を持っているか、さらに、「繰り返される箇所」以外に、かかる機能を持つ何かしらの要素が存在するか、についての検討をすることにより、仮説1に関する検証を行いたいと思っている。

一方の仮説2については、『ルパン三世カリオス

トロの城』、『魔女の宅急便』などの長編作品や、中編作品である『パンダコパンダ』などにおいて同様の検証を行うことにより、蓋然性に関する確認を行う予定である。

6. おわりに

本稿の目的は、宮崎作品における表現上の共通の特徴を明らかにすることが、なぜ宮崎作品に人気があるかを理解するうえで有益であると考え、宮崎の短編作品『On Your Mark』と、宮崎の他の長編作品との、裏返し構造に基づく比較を行うことにより、宮崎作品における表現上の共通点を検討するところにある。

かかる目的の元、2節では、筆者による数字・記号により区分した『On Your Mark』のあらすじを示した。そのうえで、4節では、この区分に基づいた図式を提示し、当該図式について、3節で示した裏返し構造の特徴①および②との照合を行ったところ、この図式が特徴①および②と合致することを確認することができたため、『On Your Mark』が裏返し構造により構成されていることを述べた。なお、ここで確認した『On Your Mark』の裏返し構造は、6対の対応と、対をなさない要素による転回点により構成されている。

そのうえで、5節では、4節で得た『On Your Mark』の裏返し構造の特徴を、宮崎による他の長編作品における裏返し構造の特徴と比較した。それによれば、『On Your Mark』の上映時間は、5節で比較した他作品に比べ極めて短いにもかかわらず、作品中に出現する対応数については、他作品と同等程度であることがわかった。以上の比較に基づき、5節では、以下の仮説1・2を提示した。

仮説1：『On Your Mark』には裏返し構造を圧縮する何らかの因子が埋伏している。

仮説2：宮崎が作品を製作する際、その作品の規模（長短）に依存せず、3から6対の対応を持つ裏返し構造を好む。

以上の仮説1・2に付き、筆者としては、詳細な検証を今後行うつもりである。また、今後、仮説1・2以外の可能性についても併せて検討したい。

注

- (1)本稿では、原作・脚本・監督のいずれかで宮崎がかかわった作品を「宮崎作品」と呼ぶこととする。
- (2)叶精二. 特集論考 宮崎駿と日本神話 失われた神々への憧憬—世界的に支持される宮崎作品の数々にひそむ日本神話のかけ. 歴史読本. 2011, 56(11), p.168-173.
- (3)於茂田早希, 齋藤正典. 宮崎駿作品のヒーロー、ヒロインのジェンダー的視点からみた分析. 子ども教育研究:子ども教育学会紀要. 2013, (5), p.91-99.
- (4)大喜多紀明. 宮崎駿のアニメーション映画『風の谷のナウシカ』および『天空の城ラピュタ』を題材としての構造分析. 北海道言語文化研究. 2015,
- (5)大喜多紀明. アニメーション映画『となりのトトロ』の構造分析:メイがかかえたトウモロコシ. 国語論集. 2015, (12), p.76-91.
- (6)大喜多紀明. アニメーション映画『千と千尋の神隠し』にみられる二重の異郷訪問譚構造について:ミハイ・ポップの「裏返し」モデルを適用した場合. 国語論集. 2014, (11), p.77-89.
- (7)大喜多紀明. 長編アニメーション映画『崖の上のポニョ』の構造分析:2編の小さな異郷訪問譚の接合. 人間生活文化研究. 2017, (27), p.1-13.
- (8)大喜多紀明. 映画化により『借りぐらしのアリエッティ』は何を「獲得」したのか:原作小説『床下の小人たち』との対比から. 国語論集. 2017, (14), p.78-92.
- (9)公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団. “作品のクレジット”. 映画『パンダコパンダ』公式サイト. <http://www.ghibli-museum.jp/panda/credit/>, (参照 2017-3-28).
- (10)砂澤雄一. 宮崎駿と福島第一原子力発電所事故:「On Your Mark」試論. マンガ研究. 2012, (18), p.133-145.
- (11)大林太良. 異郷訪問譚の構造. 口承文芸研究. 1979, (2), p.1-19.
- (12)『崖の上のポニョ』の上映時間は101分である。
- (13)『風の谷のナウシカ』、『天空の城ラピュタ』、『となりのトトロ』、『千と千尋の神隠し』、『借りぐらしのアリエッティ』、『崖の上のポニョ』の上映時間については、スタジオジブリ公式ペ

ージ (STUDIO GHIBLI Inc.. “スタジオジブリの
作品”. スタジオジブリ.
<http://www.ghibli.jp/works/>, (参照 2017-3-28).)
の記述に基づいた.

Abstract

A contrast structure was found in a short animation movie “On Your Mark” as Hayao Miyazaki’s work. It is popular in much of his work. The contrast structure was configured by six pair-systems of elements in the story of “On Your Mark”. In generally, it was configured by 3~6 pair-systems in another Miyazaki’s movies. Therefore, two hypotheses about the reason that the fact indicates were shown in this paper.

(受付日 : 2017 年 4 月 13 日, 受理日 : 2017 年 5 月 10 日)

大喜多 紀明 (おおぎた のりあき)

現職 : 一般社団法人地域コミュニティ談話会代表理事

東京工業大学大学院総合理工学研究科電子化学専攻修了.

専門は言語人類学.

主な論文 : アイヌ女性叙事詩「スズメの酒盛り」についての考察—交差対句と心意—. アジア民族文化研究. 2012, (11), p.181-213.

聖書「創世記」冒頭の 5 つの物語の構造 : 異郷訪問譚によらない裏返し構造の事例. 北海道言語文化研究. 2017, (15), p.195-216.